

伊集院保健所感染症情報

2025年第26週（令和7年6月23日～令和7年6月29日）

【お問い合わせ先】 〒899-2501 鹿児島県日置市伊集院町下谷口 1960-1 鹿児島地域振興局保健福祉環境部（伊集院保健所）

TEL (099) 273-2332 / FAX (099) 272-5674 / E-mail kago-kenko-shippei@pref.kagoshima.lg.jp

鹿児島地域振興局 URL <http://www.pref.kagoshima.jp/ak01/chiiki/kagoshima/index.html>

定点把握感染症

管内流行発生警報発令中：咽頭結膜熱，A 群溶血性レンサ球菌咽頭炎

定点医療機関【インフルエンザCOVID2，小児科1，基幹定点1，ARI 2】

疾患名	警報基準値		注意報	伊集院保健所管内					県	
	開始	終息	基準値	第23週	第24週	第25週	第26週	先週からの増減	第25週	前週からの増減
ARI（急性呼吸器感染症）	—	—	—	162.00	110.00	133.50	134.00	↗	59.35	↘
インフルエンザ	30	10	10	0.00	0.00	0.00	0.50	↗	0.39	→
COVID-19	—	—	—	0.00	1.50	1.50	3.50	↗	1.11	↘
咽頭結膜熱	3	1	—	2.00	1.00	3.00	3.00	→	1.13	↘
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	8	4	—	9.00	10.00	6.00	4.00	↘	2.03	↘
感染性胃腸炎	20	12	—	2.00	1.00	2.00	1.00	↘	6.29	↘
水痘	2	1	1	0.00	1.00	3.00	0.00	↘	0.45	↗
手足口病	5	2	—	0.00	0.00	0.00	0.00	→	0.26	↗
伝染性紅斑	2	1	—	0.00	0.00	0.00	0.00	→	1.26	↗
突発性発しん	—	—	—	0.00	0.00	4.00	1.00	↘	0.68	↗
ヘルパンギーナ	6	2	—	0.00	0.00	1.00	4.00	↗	0.55	↗
流行性耳下腺炎	6	2	3	1.00	1.00	0.00	0.00	→	0.06	↘
R S ウイルス感染症	—	—	—	0.00	0.00	0.00	0.00	→	0.29	↘
全数報告（カッコ内は本年の累積数）			百日咳4（20）							
※警報域：太文字で赤色の塗りつぶし、注意報域：太文字で黄色の塗りつぶし										

TOPIC マダニが媒介する SFTS（重症熱性血小板減少症候群）の感染が全国的に増えています。気をつけましょう！！

令和7年6月，香川県で SFTS（重症熱性血小板減少症候群）による死亡事例が報告されています。

SFTS は，2013 年に国内で初めて患者が確認されてから，例年およそ 40 人から 130 人ほど報告されていますが，本年は 6 月 30 日までに 87 人が報告されています。

【感染経路・症状】

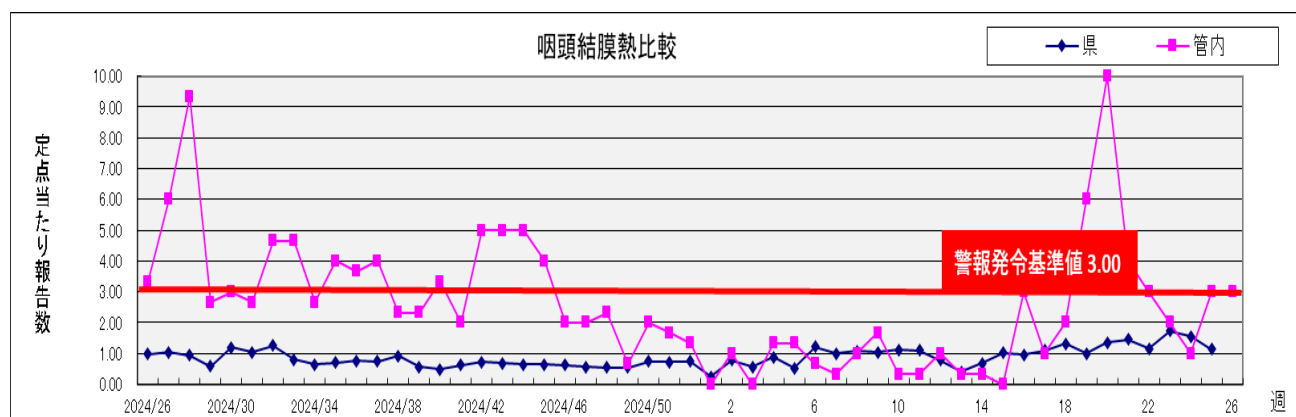
SFTS は，ウイルスを保有するマダニに刺されることで感染します。また，SFTS を発症している動物との接触により感染することもあります。

【予防対策】

犬，猫，人も 1 番はマダニに咬まれないようにすることです。これから夏休みにかけて，登山やキャンプ，また犬の散歩等で山林，草むら，藪などに入る場合は，長袖，長ズボン，足を完全に覆う靴を着用し，肌の露出を少なくするようにしましょう。吸血中のマダニに気付いたら無理に引き抜かないで，医療機関で処置してもらいましょう。

● 注意すべき感染症

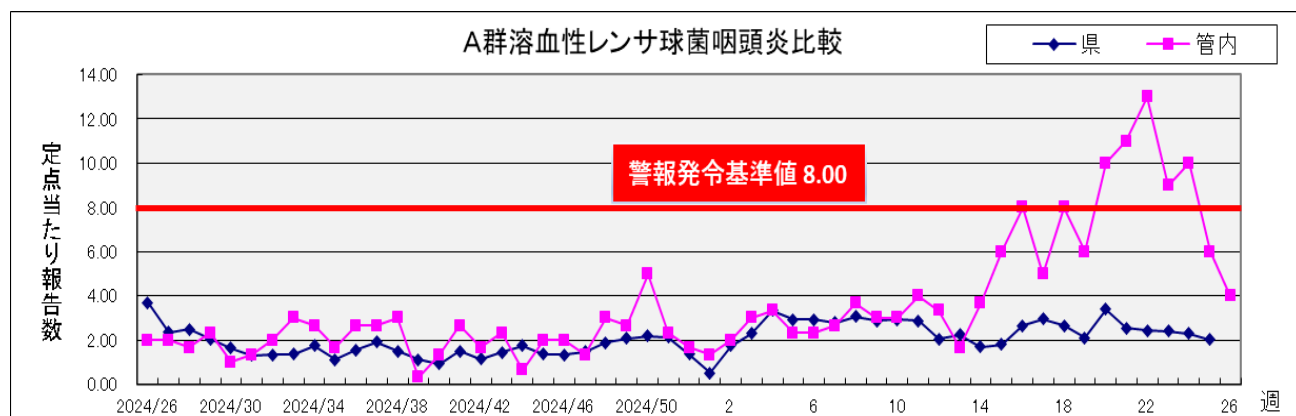
・咽頭結膜熱（流行警報発令中）



第26週の伊集院保健所管内における咽頭結膜熱の報告数は、3人でした。年齢別では、6ヶ月～11ヶ月・1歳・2歳（各1人）でした。

咽頭結膜熱は、小児の急性ウイルス性感染症で、飛沫感染、あるいは手指を介した接触感染で拡大します。感染予防策としては、タオルの共用はせず、感染者と密接な接触を避け、流水と石けんによる手洗い、うがいを励行しましょう。

・A群溶血性レンサ球菌咽頭炎（流行発生警報発令中）



第26週の伊集院保健所管内におけるA群溶血性レンサ球菌咽頭炎の報告数は、4人でした。年齢別では、7歳（2人）、8歳・9歳（各1人）の報告でした。

感染すると、2～5日の潜伏期間を経て、突然の発熱や全身倦怠感、咽頭痛で発症し、舌が莓のように赤くザラザラとした状態になることもあります。

患者の咳やくしゃみなどのしぶきに含まれる細菌を吸い込むことによる「飛沫感染」、あるいは、細菌が付着した手で口や鼻に触れることによる「接触感染」が主な感染経路です。

患者と濃厚接触を避け、手洗い、咳エチケットなどの一般的な予防法を励行しましょう。

○学校における感染症による出席停止の状況6/23～6/29（出典：学校等欠席者・感染症情報システム）

今週の出席停止は、水痘が2人、流行性耳下腺炎が1人、百日咳が3人、溶連菌感染症が2人、マイコプラズマ感染症が5人、COVID-19が2人報告されています。

自治体名	疾患名 水痘（みずぼうそう）	流行性耳下腺炎 （おたふくかぜ）	百日咳	溶連菌 感染症	マイコプラ ズマ感染症	新型コロナ 感染症
日置市	2	0	3	2	4	0
いちき串木野市	0	1	0	0	1	2
三島村	0	0	0	0	0	0
十島村	0	0	0	0	0	0
計	2	1	3	2	5	2